



三春 三春滝桜
国の天然記念物に指定される樹齢推定1,000年超のベニシダレザクラの巨木。日本三大桜のひとつ。稀に開花後に雪が降り、雪枝垂れとなる姿が何とも美しい。



(C5) 福島県田村郡三春町大字滝字桜久保 地内 0247-62-3690 (三春町観光協会)

そこから車で10分程の場所にある「地蔵ザクラ」は、三春滝桜の娘といわれている。樹齢は約400年。より色濃く鮮やかな花の姿を、合わせて見ておきたい。

【紅枝垂地蔵ザクラ】 福島県郡山市中田町木目沢字岡ノ内 地内



石川 桜谷 ~桜めぐり~
石川町は昔から『桜谷』と言われ、町内各地に約3,000本もの桜がある。「桜めぐり」として紹介されるHPには243箇所の桜の見どころが紹介されている。オススメは北須川沿岸の

傾斜地にある樹齢約500年の一本桜「高田桜」、今出川・北須川の河川敷にある「あさひ公園」の約1,500本桜並木がライトアップされ、川面に映るその風景。温泉も豊富な石川町でのんびりと桜めぐりを楽しんでみては？ (F5)



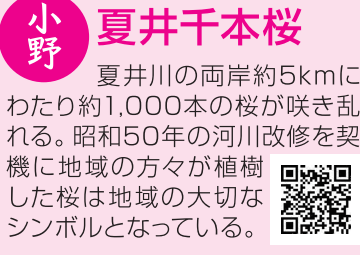
福島県石川郡石川町字南町 地内 0247-26-9113 (石川町産業振興課)



平田 芝桜
蓬田岳山麓の豊かな自然を生かして造られた「ジュピアランドひらた」に、12万株もの赤やピンク・白の芝桜が植栽されており、その一斉に咲いた様子は、まるで絨毯をしきつめたよう。全体が満開になるのは大型連休後半ごろ。

展望デッキ「ジュピアランドひらた634」(「東京スカイツリー」の高さ:634mと標高が同じ)は、周辺を一望できる絶好の写真撮影スポット。

(D6) 福島県石川郡平田村大字蓬田新田字蓬田岳 地内 0247-55-3535 (ジュピアランドひらた)



小野 夏井千本桜
夏井川の両岸約5kmにわたり約1,000本の桜が咲き乱れる。昭和50年の河川改修を契機に地域の方々が植樹した桜は地域の大切なシンボルとなっている。



福島県田村郡小野町夏井 地内 (E7) 0247-72-6938 (小野町観光協会)

夏井川遊歩道からほど近い「諏訪神社」は、この千本桜を一望できるスポット。ここには国の天然記念物で「翁杉・楯杉」と呼ばれる樹齢1,200年を誇る大きな杉が2本、仲睦まじい夫婦のように寄り添い立っている。

【諏訪神社】福島県田村郡小野町大字夏井字町屋33



こばやし ふみき 小林文紀

郡山市:株式会社 福屋 専務取締役:暮の内弁当「八重のふるさと」福島で唯一の駅弁屋です。鮭・卵焼き・かまぼこが暮の内定番です。

ふくしま トリビア 三春町は、戦国武将 伊達政宗の正室「愛(めこ)姫」のふるさとでもある。「三春」という名前の由来は、「梅、桃、桜の花が一度に咲き、三つの春が同時にやって来るから」といわれている。

ふくしま トリビア 大晦日の夜に出掛け、初詣や夜を明かして初日の出を拜むことを「元朝(がんちょう)参り」と呼ぶ。福島ではポピュラーだが、主に北関東から東北地方の太平洋側地域のみで伝統らしい。



やまの あいこ 山野辺愛子

鏡石は、岩瀬牧場、オランダ祭り:あとは、鳥見山公園とか、好きですね。

鏡石町:布物作家:オーダーメイドの婦人服を仕立てる傍ら、オリジナルでバックや小物、布物を作っています。小さい頃から古い着物やガラス細工を集めてました。洗い〜。

天栄 湯めぐり
1個1,500円の丸い木型の手形は1年間有効で、加盟温泉施設(天栄温泉、二岐温泉、岩瀬湯本温泉、羽鳥湖温泉)の10施設のうち4ヶ所まで入浴できる。湯めぐりの途中には「季

の里 天栄」に立ち寄り、米食味コンクールで世界一に輝いた『天栄米』や村の豊かな自然が生んだ健康野菜「ヤーコン」、『天栄長ネギ』などを是非! 料理長の打つ、本格手打ちそばもオススメ。



福島県岩瀬郡天栄村湯本 地内 0248-85-2222 (天栄村観光情報案内センター)

郡山 磐梯熱海温泉
磐梯熱海温泉は郡山の奥座敷。温泉街中心部の足湯は日没まで無料で利用することができ、近くには多目的アリーナや温水プールもあって家族連れに人気がある。

温泉街から車で北へ15分ほどの場所にある「石筵ふれあい牧場」では、動物たちと触れ合ったりパーベキューやスポーツをしたり、家族でもグループでも楽しめる。湯めぐり&周遊はいかが?



【石筵ふれあい牧場】 郡山市熱海町石筵字秋岡2-2 (A3)

浅川 除夜の花火 (F5)
江戸時代から慰霊の花火としての伝統がある「花火の里あさかわ」の冬の風物詩。除夜の鐘ならぬ除夜の花火108発の打上げが行われ、白山比咩神社へ元朝参りへ訪れた人々が、

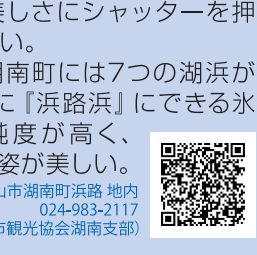
一年の無病息災や幸せなどを祈願する。参道をさらに山頂へと進むと「城山公園」がある。夏の花火では打ち上げ場所となるため立ち入れないが、冬は山頂から、澄んだ夜空に咲く大輪の花火を眺めるのに最適である。



福島県石川郡浅川町大字浅川字城山 地内 0247-36-2161 (浅川町商工会)

郡山 しぶき氷
猪苗代湖の水が強い西風にあおられて、岸辺の樹木に氷着してできる。自然が作る氷の芸術「しぶき氷」。国内ではきわめて珍しい現象である。他にも湖面や渚では流氷や「御神渡り」に似た氷の隆起などのさまざまな氷の変化も見られ、寒いながらもその

雄大な美しさにシャッターを押す者も多い。郡山市湖南町には7つの湖浜があり、特に『浜路浜』にできる氷は水の純度が高く、青く輝く姿が美しい。



福島県郡山市湖南町浜路 地内 024-983-2117 (C2) (郡山市観光協会湖南支部)



福島県石川郡玉川村大字北須字はばき田21 (E5) 0247-57-1511

玉川村と須賀川市にまたがって作られた福島空港は平成25年に開港20周年を迎えた。円谷プロダクション創設者である円谷英二氏が須賀川出身であり、同市がウルトラマンの故郷「M78星雲 光の国」と姉妹都市提携

福島空港 須賀川 玉川
を締結したこともあり、空港ではたくさんのウルトラマン達が出迎えてくれる。空港に隣接する「福島空港公園」でも通年で様々な展示やイベントなどを楽しむことができる。

「釈迦堂川全国花火大会」は、県内最大級の規模を誇る花火大会。音楽創作花火や尺五寸玉、ナイヤガラ、有名花火師による尺玉の競演など、見応え十分な花火約1万発が須賀川の夏の夜空を華やかに彩る。



釈迦堂川の花火 須賀川
花火大会当日の夕方には「灯ろう流し」も開催されており、その約3,000個の温かな灯りがゆらめく姿は見る人の心を優しく包み込む。

JR須賀川駅前河川敷周辺 (D4) 0248-88-9144 (釈迦堂川全国花火大会実行委員会)



福島県田村市滝根町菅谷字東釜山1 0247-78-2125 (あぶくま洞管理事務所)

大自然が8,000万年もの歳月をかけて創り出した東洋一の鍾乳洞。あぶくま洞から車で15分程にある「入水鍾乳洞」は、冷たい水に膝まで浸かり、ろうそくの火を頼りによつんばいで進んだりと冒険心を刺激する体験ができる。

あぶくま洞 田村
また、徒歩5分の「星の村天文台」からは、高原一帯の澄んだ空気でより一層美しく輝く夜空を楽しむことができる。



【星の村天文台】 田村市滝根町神俣字糠塚60-1

文部省唱歌「牧場の朝」のモデルとなった日本で最初の西欧式牧場。現在はポニーや小羊やふれあいう事が出来る広場やバラ・シャクヤク・コスモス等が咲く庭園、パーベキューハウス、レストラン等がある。駐車場では月末に地元有志でファーマーズ

マーケット・フリーマーケットを開催している。「ただ一面に立ちこめた牧場の朝の霧の海」と歌詞にあるように、朝霧の牧場をのんびり散歩してみてもいい。(E4)

岩瀬牧場 鏡石
福島県岩瀬郡鏡石町桜町225 0248-62-6789



須賀川の人は人情味があるというか、やさしいよね。釈迦堂川の花火だ、さうり天王祭だ、人が集まって繋がる感じ。人が良いから誰か来たらずら一生懸命もてなすんだよね。

須賀川市:株式会社 阿部農縁 代表取締役:農業6年目。元看護師。小さい頃は隣の男の子とふたりで、この辺のガキ大将でした



てらやま さちこ 寺山佐智子

ふくしま トリビア 浅川町は「花火の里」。江戸時代から続く伝統の慰霊の花火は、火薬の使用を制限された戦時中でも続けられた由緒ある花火。地上で花火を破裂させる「地雷火」は浅川の夏の風物詩。

ふくしま トリビア 小野町にある「リカちゃんキャッスル」は日本初の人形の一貫生産オープンファクトリー。みんなのアイドル リカちゃんは、小野町から全国の女の子へ届けられている。



ふくしま FUKUSHIMA DO-MAN-NAKA ど真ん中

古殿町の絶景ポイントには、鎌倉岳の遊歩道ですね。こんなに山なんだ! 実感してもらえないんじゃないかな(笑)。でも、山が面白いんですよ。春は桜が咲いて、夏は雑木の新緑と杉の濃い緑のコントラスト、秋は紅葉が楽しめるし、冬は孫と雪だるまやかまくらを作ったり。欠点だと思ったりはするけど、自然に逆らわない四季折々の素材で作る古殿の伝統の『郷土食』を食べて頂きたいですね。

古殿町:郷土食研究室 ふるさと工房 おざわふあ〜む:昔の食は力の源。今は作られることが少なくなった伝統食・郷土食をもう一度見つけ直して次世代につなげていきたいです!



おざわ けいこ 小澤啓子

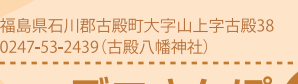


全国的道の駅は1000以上。福島県内26駅、県中地域には5つの駅があり、ドライバーと地元の方のふれあいの場となっている。新鮮な農産物や地域の特産品、地元のかあちゃんたちの愛情たっぷりの手作りのおふかしや大福餅などの加工品がずらり。

道の駅 県中
【天栄:季の里天栄】(E3) 福島県岩瀬郡天栄村大字大里字天房50-1
【天栄:羽鳥湖高原】(E2) 福島県岩瀬郡天栄村大字田尾尾字芝草1-3552
【玉川:こぶしの里】(E5) 福島県福島市玉川町大字法寺字宮ノ前140-2
【平田:しばくらの里】(E6) 福島県石川郡平田村大字上蓬田字横森後160
【古殿:おふくろの駅】(F6) 福島県石川郡古殿町大字田口字平館25

郡山市西田町高柴は、300年の伝統を誇る張子人形の里。高柴で生まれ育った個性豊かな工人たちの案内で集落をめぐり、さんぼを楽しめる。心のこもったおもてなしと伝統・文化・歴史、さらには招福のパワースポットに触れることができる。

また古殿町大久田地区の伝統「湯殿山祭典」で行われるの奉納相撲はとてユニーク。『はっけよい大久田』として地域に笑顔をもたらしている。



福島県石川郡古殿町大字山上字古殿38 0247-53-2439 (古殿八幡神社)

日本三大火祭りのひとつ「須賀川松明あかし」は、約420年前の戦国時代、この地の戦いで戦死した多くの人々の霊を弔うために始められたとされている。祭り当日は、長さ10m、重さ3tもの巨大な大松明を人力のみで運搬・設置し、約30本の松明の

炎が赤々と燃えあがる様子は、晩秋の夜空を焦がす壮大な炎の祭典である。

松明あかし 須賀川
毎年11月第2土曜に開催 (D4) 福島県須賀川市松明通り、五老山 0248-88-9144 (須賀川観光協会)

